

日本原子力学会標準委員会 リスク専門部会 レベル2PRA 分科会  
第29回会合議事要旨

日時：2019年2月8日（金）13:30～16:30

場所：関西電力東京支社 会議室3

出席者：（敬称略）

委員：阿部（主査）、中村（幹事）、小野田、楠木、佐々木、佐藤、木村（千年委員代理）、  
豊嶋、橋本、濱崎、美原、山本、渡邊 13名出席

常時参加者：宇井、小城、諏訪、友澤、長江、西村、松永 7名出席

常時参加者候補：藤崎 1名出席

議事：（発言者敬称略）

議事に先立ち、定足数の確認を行うとともに配布資料の確認を行い、本日の議題を確認した。

#### 議題1 前回議事録の確認

幹事より資料 P10SC29-1 に基づき、前回議事録要旨（案）について説明があった。コメントは無く、本案をもって正式版とする。

#### 議題2 人事案件について

幹事より資料 P10SC29-2 に基づき、以下の報告事項（常時参加者の解除）、承認事項（常時参加者の登録）について説明があり、承認事項は承認された。

1. 報告事項

（1）常時参加者の解除：野村 治宏

2. 承認事項

（1）常時参加者登録：藤崎 恭史

#### 議題3 標準委員会書面投票の結果報告とコメント対応について

（1）書面投票の結果の報告

議論に先立ち幹事より P10SC29-3-1 を用いて、標準委員会書面投票で意見付保留が2票あり残念ながら可決に至らなかった旨報告があった。意見付保留の原因となったコメントへの対応方針について、三役と村松委員でコメント者に事前調整をしており、その経緯について P10SC29-3-2 を用いて幹事より状況報告があった。意見付き保留の要因となったコメント番号1及び3は、本分科会での議論を踏まえて、一部修正のうえ、リスク専門分会へ報告する。

(2) 書面投票コメントに対する対応確認

各委員より、P10SC29-3-3、P10SC29-3-4 及び P10SC29-3-5 を用いて標準委員会コメントの反映状況方針について議論した。一部、標準案への修正漏れがあったが、概ね各員の回答案どおりとする。

**議題 4 その他**

P10SC29-4 を用いて今後のスケジュールが示され、次回分科会は、4/17 又は 4/19 の 13:30~17:00 で仮決めとなった。標準委員会のコメント対応が順調であれば、津波レベル 2PRA への対応を進めていく。なお、転載許諾については、整理は分科会で実施するが、実際の調整は学会事務局が外注で対応する旨の報告があった。

以上